

# のぎさわ

野木沢地区自治協議会だより

令和5年4月号

◇編集と発行 野木沢自治センター  
電話 26-4939  
FAX 26-3135  
◇発行責任者：センター長  
近内光慶



高齢者いきいき体操教室参加者募集  
コロナ禍で「運動不足！」  
ちよつと運動したいけど、取り  
組む機会や体が動かすのをため  
らい、なかなか取り組めないも  
のです。  
地域の人が少しくとも健康  
で日常生活を快適にできるよう  
応援したいと思っています。  
センター職員も、現在運動す  
る機会もなく、運動不足になり  
がちです。  
野木沢地区自治協議会令和5  
年度「健康な体づくり」を計画

しました。

※毎週火曜日 午前9時から  
(一時間程度予定)

※開催場所 野木沢自治センター  
申込は 野木沢自治センター26-  
4939へご連絡下さい。

野木沢地区ミニデイサービス

円谷和司会長(出席者18名)に  
よる野木沢地区ミニデイサービ  
スのぎさわの役員会が3月3  
日野木沢自治センターで開催さ  
れ、左記ついて協議しました。

令和4年度活動報告では、令  
和5年2月各区長及び民生児童  
委員の方で、参加者21名を個々  
に訪問し健康状態の確認をさせ  
ていただきました。その際ささ  
やかな粗品を準備し配布しまし  
た。

令和5年3月末で21名の方  
々が登録されています。

令和5年度活動計画について  
は、5月7日以降国や県の指針  
を検討し、5月9日に野木沢地  
区ミニデイサービスのぎさわの  
役員会を開催し活動計画を検  
討することとなっています。

参加者の中には、再開を心待  
ちにしている方がいます。

再開の折は、関係者の皆様に  
ご連絡を差し上げますのでご協  
力をお願い致します。

ふれあいの広場「のぎさわの会」参加者募集



右から円谷和司会長 南條千亜紀課長補佐 岩朝佑太保健師

ミニデイサービスのぎさわの  
会は区の役員、民生児童委員、  
保健協力員、多くの地区のボラ  
ンティアの方々、自治センター、  
保健福祉課等の方々に運営され  
ています。

町内でお花見や保育所園児と  
の交流など、楽しい内容で企画  
され野木沢地区ミニデイサービ  
スが行われています。  
当日会費は一回三百円いた  
だいています。

毎月の楽しい行事はもとより、ボランティアの皆さんによる昼食も格別です。

概ね65歳以上で自身歩行できる方が対象としています。

参加申込は、区役員、自治センター、又は、上記の運営役員にお話下さい。

(野木沢自治センター)二六一四九三九

四月の野木沢地区行事情報

一日(土) 年度始め 分団2部初総会

中野班長代議員会

二日(日) 消防辞令交付式

新入団員及び幹部団員研修会

曲木区春季道普請

四日(火) 自治協議会監査

五日(水) 野木沢長寿会連合総会

六日(木) 野小着任式・始業式・入学式

八日(土) 塩沢区委員会

九日(日) 曲木子供育成会総会

十一日(火) 自治協議会理事会

十二日(水) 野木沢盆裁会総会

十四日(金) 第1回交通教室、110番の家訪問

十六日(日) 開パ11工区水出し作業

春季検閲式

十九日(水) 塩沢長寿会奉仕作業(花見会)

二十一日(金) 野小授業参観 P T A 総会

学級懇談会

二十二日(土) 塩沢区合同会議

二十三日(日) 塩沢区春季道普請

中野区春季道普請

二十四日(月) 野小家庭訪問

二十五日(火) 野小家庭訪問

二十六日(水) 野木沢地区自治協議会総会  
 二十七日(木) 野小家庭訪問  
 二十八日(金) 野小家庭訪問  
 二十九日(土) 昭和の日 聖徳寺定例総会

第4回企画推進委員会開催

感染拡大前の事業の再開を早期に

3月10日(金) 野木沢自治センターにおいて第4回企画推進委員会(委員長志賀正敏ほか11名)を開催しました。令和4年度事業報告と本年度の執行状況について報告、3月3日現在で収入総額597万の内、経過分支出総額491万円で地区自治協議会全体の中の82パーセントが経過状況の詳細説明がありました。

又、令和5年度の事業計画については、春季移動教室、地区芸能祭、健康づくり教室、鼓笛パレード、地区敬老会、地区文化祭、パソコン教室、おもしろ談話室など、新型コロナウイルス感染拡大前の休止していた事業を再開し、地区内全地区民を対象に史跡巡りのウォーキングの参加者募集を図り、区民の健康づくりを応援できるように



右から3人目志賀正敏委員長

計画をすることになりました。

総務地域づくり部会

前年度植栽した生育の悪い苗木36本の植替え

去る3月24日

に、まちづくり委員17名と須賀川農業普及所の職員2名、さらには東北農政局母畑PTの関係者3名が参加し、今年度最後となるイチジク作業を曲木新圃場で行いました。

当日は前日降つ



改植されたイチジク

た雨の影響で畑のコンディションが悪くトラクターを使用して肥料土(8トン)を搬入し、前年度植栽した生育の悪い苗木36本の植替えを行いました。植替え後は須賀川農業普及所の職員の指導により剪定作業を行いました。今年度は旧圃場のイチジクはほとんどダメになり収穫が見込まれません。新圃場での収穫も今のところどれくらい収穫できるかわかりませんが、今まで利用して頂いた皆様に少しでも良いイチジクをお届けしていきたいと思っておりますので、ご支援よろしくお願い致します。